

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は維持運 営等措置	唐津市唐津中部衛生処理セ ンター維持運営事業	唐津市	7,800,000	7,800,000	7,880,000
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は維持運 営等措置	唐津市ごみ処理場維持運営 事業	唐津市	97,555,500	97,555,500	121,997,591
3	公共用施設に係る 整備、維持補修又は維持運 営等措置	唐津市小中学校維持運営事 業	唐津市	25,400,000	25,400,000	47,326,758

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和５年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市唐津中部衛生処理センター維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所	唐津市養母田	
交付金事業の概要	唐津市では、唐津市一般廃棄物処理基本計画に基づき、持続可能な循環型社会の構築を目指しており、生活環境の保全を実施する唐津中部衛生処理センターの維持運営にかかる需用費（燃料費 11 か月分）に電源立地地域対策交付金を活用しました。 【事業量】 唐津中部衛生処理センターの維持運営にかかる需用費（燃料費 11 か月分） 対象期間：令和５年４月～令和６年２月	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	唐津市一般廃棄物処理基本計画（平成28年度～令和12年度） 第４章 生活排水処理基本計画 第２節 生活排水処理の基本方針等 基本方針 ３ し尿等の適正処理の推進 し尿等の排出量や性状に応じた適正な処理体制を整備します。 目標：汚水衛生処理率 中間目標 92.8%（令和７年度） 計画目標 98.4%（令和１２年度）	

事業開始年度	平成 2 8 年度			事業終了（予定）年度		令和 1 2 年度		
事業期間の設定理由	唐津市一般廃棄物処理基本計画の終期まで							
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 8 年度		
	汚水衛生処理率目標： 中間目標 92.8%	令和 8 年度 水洗化・生活雑排水処理人口÷処理形態別人口合計×100＝汚水衛生処理率	成果実績	%				
			目標値	%	92.8			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和 8 年度に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	今年度は汚水衛生処理率向上のためPFI事業の推進に取り組んだ。次年度も引き続きPFI事業の普及に努めていきます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
	唐津中部衛生処理センター燃料費充当月数		活動実績	月	9	10	11	
			活動見込	月	9	10	11	
			達成度	%	100.0	100.0	100.0	
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		備 考	
	総事業費		6,028,848		8,849,372		7,880,000	1,116,771,565
	交付金充当額		6,000,000		8,000,000		7,800,000	
	うち文部科学省分							
	うち経済産業省分		6,000,000		8,000,000		7,800,000	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
燃料費	随意契約（地方自治法施行令第167条の2第1項）	佐賀県石油協同組合唐津支部（佐賀県唐津市）	7,880,000
交付金事業の担当課室	唐津市市民環境部環境課		
交付金事業の評価課室	唐津市市民環境部環境課		

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市ごみ処理場維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所		唐津市北波多岸山
交付金事業の概要	唐津市では、唐津市一般廃棄物処理基本計画に基づき、持続可能な循環型社会の構築を目指しており、生活環境の保全を実施する唐津市ごみ処理場維持運営にかかる需用費（電気料及び水道料10か月分）及び委託料（固化灰処分費11か月分）に電源立地地域対策交付金を活用しました。 【事業量】 唐津市ごみ処理場維持運営にかかる需用費（電気料及び水道料10か月分）及び委託料（固化灰処分費11か月分） 対象期間：電気料及び水道料 令和5年4月～令和6年1月 固化灰処分費 令和5年4月～令和6年2月	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	唐津市一般廃棄物処理基本計画（平成28年度～令和12年度） 第3章 ごみ処理基本計画 第5節 ごみ処理基本計画 3. 施策の体系 1) 基本施策 ②環境負荷の少ないごみ処理システムの構築 1 適正処理の推進 安定的かつ効率的な収集・運搬の実施、現在の中間処理施設によるごみの資源化や減容化を進め、環境への負荷を低減します。 目標：ごみ処理場稼働率 中間目標100%（令和7年度） 最終目標100%（令和12年度）	

事業開始年度	平成 2 8 年度			事業終了（予定）年度		令和 1 2 年度	
事業期間の設定理由	唐津市一般廃棄物処理基本計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 8 年度		
	ごみ処理場稼働率中間目標100%	令和 8 年度 ごみ排処理場稼働率実績÷中間目標×100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和 8 年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本補助事業を活用し、唐津市ごみ処理場維持運営事業を実施しました。今年度は計画に基づき安定的なごみ処理場維持運営が実施できました。次年度以降につきましても、本補助金を活用し、ごみ処理場を安定的かつ効率的に維持運営していくことで、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図っていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
	ごみ処理場電気料の充当月数		活動実績	月	10	10	10
			活動見込	月	10	10	10
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		備 考
総事業費	180, 186, 731		132, 100, 204		121, 997, 591		4, 049, 597, 276
交付金充当額	139, 231, 000		100, 000, 000		97, 555, 500		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	139, 231, 000		100, 000, 000		97, 555, 500		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
電気料	随意契約（地方自治法施行令第167条の2第1項）	九州電力株式会社 唐津営業所（佐賀県唐津市）	18,334,413
電気料	随意契約（地方自治法施行令第167条の2第1項）	株式会社唐津パワーホールディングス（佐賀県唐津市）	35,888,788
消耗品費	随意契約（地方自治法施行令第167条の2第1項）	唐津市水道事業（佐賀県唐津市）	21,404,924
固化灰処分費	随意契約（地方自治法施行令第167条の2第1項）	株式会社松岡環境開発（大分県大分市）	46,369,466
交付金事業の担当課室	唐津市市民環境部環境課		
交付金事業の評価課室	唐津市市民環境部環境課		

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市小中学校維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所	唐津市一円	
交付金事業の概要	唐津市では第2次唐津市総合計画後期基本計画に基づき、地域の将来を担う人材の育成を図っています。地域の教育力を発揮し、確かな学力を身に着けた児童・生徒を育てる学校教育を充実し安全で快適な教育環境を整備するため、学校施設の運営に係る需用費（水道料10か月）に電源立地地域対策交付金を充当しました。 【事業量】 小中学校の運営に係る光熱水費（水道料10か月） 対象期間：令和5年4月～令和6年1月	

交付金事業に関する 都道府県又は市町村の 主要政策・施策とその 目標	唐津市総合計画後期基本計画（令和２年度～令和６年度） 第１章 唐津市の根幹となるべき施策 〔基本目標４〕 生きる力に満ちた人をはぐくむまちづくり 〔基本施策１〕 地域の将来を担う人材の育成 単位施策２ 自己実現を図る学校教育の推進 ・確かな学力を身につけた児童・生徒を育てる学校教育を充実します。 目標：学習環境を確保するため、唐津市内の小中学校数を維持 小学校及び中学校数 中間目標５５校（令和４年度） 最終目標５２校（令和６年度） ※令和６年度に小学校統合のため最終目標３校減
---	---

事業開始年度	令和3年度		事業終了（予定）年度		令和6年度		
事業期間の設定理由	唐津市総合計画後期基本計画の終期まで						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度		
	小学校数及び 中学校数 中間目標 55校	令和5年度の 小学校及び 中学校数	成果実績	校	55		
			目標値	校	55		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和5年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本補助事業を活用し、令和5年4月～令和6年1月の10か月間において快適な教育環境を維持するため、唐津市小中学校維持運営事業を実施しました。令和5年度の小中学校数は、中間目標と比較して100%（55校）となりました。次年度以降も引き続き学習環境を確保するため、市内小中学校数の維持を目指し、本補助金を活用しながら学校施設を安定的かつ効率的に維持運営していくことで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	小中学校水道料充当月数		活動実績	月	7	10	10
			活動見込	月	7	10	10
			達成度	%	100.0	100.0	100.0

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
総事業費	34,268,369	51,064,403	47,326,758	132,659,530
交付金充当額	25,210,000	40,050,000	25,400,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	25,210,000	40,050,000	25,400,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
水道料	随意契約（地方自治法施行 令第167条の2第1項）	唐津市水道事業 （佐賀県唐津市）	47,326,758	
交付金事業の担当課室	唐津市教育委員会事務局学校支援課			
交付金事業の評価課室	唐津市教育委員会事務局学校支援課			